



「ブラゾール TR-重ね張り用」施工前に必ずご確認ください。

施工される床材の裏面状態によっては、本品での本来の接着力が十分に発揮されないことがあります(床材裏面のエンボスの凹凸が大きく、粘接着剤と密着する面が少ないなど)。

施工される前に下記の簡易チェック方法により、本品での施工の可否をご確認ください。

◎簡易チェック方法(長方形フロアタイル[短辺が 200mm 未満]の場合)

- ① カットを行っていない新規床材 1 枚について、裏面を上にして平坦な場所に置き、裏面に汚れやゴミが付着していないかを確認する。
- ② クラフトテープ(巾 50mm 前後)を約 100mm の長さにカットし、床材の裏面短辺側端部に 20mm 程の持ちしろをつけて張り付け、十分に圧着する。
- ③ クラフトテープを手で持ち上げ、床材との接着性をチェックする。

●クラフトテープと共に床材が持ち上がる —————→ 施工可

●クラフトテープが簡単に剥がれ、床材が持ち上がらない —→ 施工不可

上記チェック方法によって、施工不可と判断された場合、本品での施工はできません。

このような場合に、重ね張り施工を行う際は以下の施工を行ってください。

A) 「リフォームシール」で下地全面処理後、「ブラゾール NP-5000」等で施工

B) 「ブラゾール UF-ライト」で重ね張り施工

※長方形フロアタイル(短辺が 200mm 以上)、もしくは正方形フロアタイル(450mm 角など)の場合は、クラフトテープを床材短辺側端部 2 か所に張り付けて、同様のチェックを行ってください。



※簡易チェック方法の詳しい動画についてはこちら →